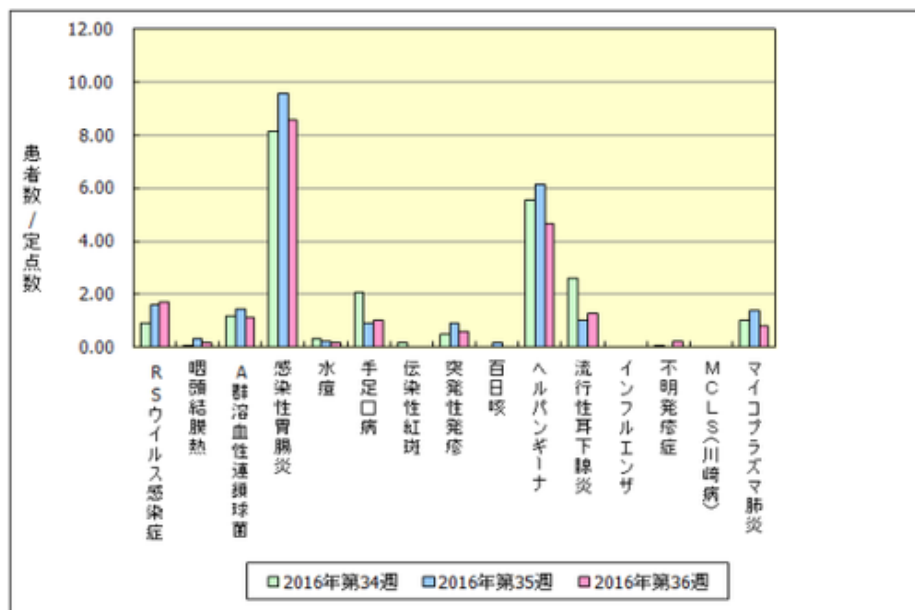


第36週(9月5日～9月11日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

- RSウイルス感染症は、定点あたり1.7人で、先週(定点あたり1.6人)からはほぼ横ばいです。
- 感染性胃腸炎は、定点あたり8.6人で、先週(定点あたり9.6人)に比べ減少しました。
- インフルエンザによる学級閉鎖が、都内公立学校で1件報告がありました。市内での報告はありませんが、流行シーズンに入りましたので感染予防を心がけましょう。
- 麻しん患者の発生が都内や周辺自治体で散見されています。今後も感染の広がりについて十分な注意が必要です。
- 感染の予防、まん延の防止のために、咳エチケット及び手洗い、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒)等を引き続き確認しましょう。



第36週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第31週	2016年 第32週	2016年 第33週	2016年 第34週	2016年 第35週	2016年 第36週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	2→	0↓	1↑	11↑	21↑	24↑	136
咽頭結膜熱	5↓	4↓	3↓	1↓	4↑	2↓	321
A群溶血性連鎖球菌	13↓	12↓	7↓	14↑	19↑	16↓	1294
感染性胃腸炎	96↓	59↓	99↑	98↓	125↑	120↓	4753
水痘	8↓	10↑	5↓	4↓	3↓	2↓	224
手足口病	24↑	11↓	8↓	25↑	12↓	14↑	179
伝染性紅斑	2→	1↓	1→	2↑	0↓	0→	132
突発性発疹	7↑	2↓	5↑	6↑	12↑	8↓	262
百日咳	2↓	1↓	0↓	0→	2↑	0↓	33
ヘルパンギーナ	118↓	64↓	42↓	67↑	80↑	65↓	819
流行性耳下腺炎	28↓	36↑	37↑	31↓	13↓	18↑	737
インフルエンザ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	6930
不明発疹症	2→	0↓	1↑	1→	0↓	3↑	67
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	0→	0→	4
マイコプラズマ肺炎	18↑	14↓	19↑	12↓	18↑	11↓	421

第36週疾患毎発生状況表

第36週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	(川崎病)MCLS	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	11	0	0	9	0	1	0	4	0	7	0	0	2	0	0
1歳	8	0	1	23	1	5	0	3	0	14	0	0	1	0	0
2歳	1	0	0	14	0	2	0	0	0	13	0	0	0	0	3
3歳	2	1	2	8	0	1	0	1	0	9	2	0	0	0	0
4歳	0	1	1	9	0	1	0	0	0	8	4	0	0	0	0
5歳	0	0	5	9	1	3	0	0	0	7	2	0	0	0	2
6歳	0	0	1	10	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
7歳	0	0	2	4	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0
8歳	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
9歳	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1
10～14歳	0	0	3	12	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2
10～12歳												0			
13～14歳												0			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
20歳以上	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
合計	24	2	16	120	2	14	0	8	0	65	18	0	3	0	11

第36週年齢別発生状況表